

# 令和の世に蘇る、 薩摩スチューデントの軌跡。

令和2年度特別企画展

## 村橋久成展「残響」

まだ誰も、その男の全てを知らない。



村橋久成 (1842-1892)

日本初のビール会社(現サッポロビール)を設立したのち、突然行方をくらまし非業の死を遂げた村橋久成の数奇な人生の軌跡と、生涯をかけて久成の残響を追い求めた北海道在住の作家、故・田中和夫氏の情熱の歴史を紹介。



youtube



令和3年度特別企画展

## 五代友厚展「RED HEART 赤き心」

それは、破壊か創造か。



五代友厚 (1836-1885)

藩に上申書を提出し英国留学生を実現させた五代友厚。大阪商会議の初代会頭を務めるなど財界に多大な貢献をした彼の、幼少時代の逸話や、払い下げ事件の真相など、長崎・大阪・鹿児島関係者の証言を集めながら解き明かす。



youtube



令和4年度特別企画展

## 町田久成展「守るひと」

守ることでしか、つくれない未来があった。



町田久成 (1838-1897)

東京国立博物館の創設に尽力し初代館長を務めるも、突然辞職し仏門に入った住職として生涯を閉じた町田久成。子孫の方々とともにゆかりの地を訪ね、久成が何を守り、何を伝えようとしたのかを、さまざまな角度から探った。



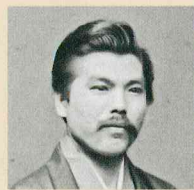
youtube



令和5年度特別企画展

## 松村淳蔵展「律するとは？」

波を越え、海を渡り、守り続けた約束があった。



松村淳蔵 (1842-1919)

30年前、一人の女子大生が松村をテーマに発表した卒業論文。論文の主・高橋史子氏をナビゲーターに、ゆかりの地や子孫との出会い、海上自衛隊幹部候補生学校のロケなどを通して日本海軍に生涯をかけた松村淳蔵の魅力を解明。



youtube



元治2年(1865年)鎖国の禁を破り羽島の海から英国へ密出国した19名の若き侍たち。日本の近代化の礎となった彼らの人生を紹介する薩摩藩英国留学生記念館では、令和2年度より一人の留学生をフィーチャーした特別企画展を開催し、子孫や関係者、ゆかりの地を訪ね今を生きる人々の声に耳を傾け、ドキュメンタリー映像やパネル展示を行っています。YouTubeで過去の映像を無料配信していますので是非ご覧ください。



## 薩摩藩英国留学生記念館

SATSUMA STUDENTS MUSEUM



鹿児島県いちき串木野市羽島4930番地 TEL 0996-35-1865 <http://www.ssmuseum.jp>

【開館時間】10:00～17:00【休館日】火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日) 川内駅・串木野駅から無料送迎バス運行【要予約】

【観覧料】大人(高校生以上)300円 小人(小・中学生)200円 ※団体割引(20名以上)、障がい者手帳を保有するお客様は一律50円引き

